



# 西中だより

No.7 R2.9.18 文責：中野宗利

学校目標：自他の「いのち」を尊び、主体的に学び・行動する生徒の育成  
～基礎・基本の定着を図りながら～

## ◎第41回体育大会を通して、子どもたちの成長が見られました！

スローガン「西中ONE TEAM ～勝利に向かって駆けぬけろ！～」のもと、1学期末から取り組んできた体育大会を9月8日（火）に開催しました。台風の影響で平日に延期しましたが、多数のご家族の皆様の応援を受けて、子どもたちは精一杯躍動しました！ご家族のみなさま応援ありがとうございました！

競技で学年種目は、感染防止対策のため例年とは違うものでしたが、1年生「台風の日」、2年生「運べ！ぼくらの元気玉！！」、3年生「タイヤマ巡行」はどれも観客も楽しませる内容で盛り上がりました。

全体の結果は、総合優勝 赤団、競技の部優勝 赤団、バック絵の部優勝 赤団、応援合戦優勝 青団でした。両団ともにリーダーの成長、団員の成長が見られ、充実した体育大会となりました。行事に取り組む中で子どもたちの成長を見るたびに、実際に活動する、体験することの大切さを感じています。



1年生「台風の日」



2年生「運べ！ぼくらの元気玉！！」



3年生「タイヤマ巡行」

### ☆赤団副団長 岩本千明さん☆

中学校生活最後の体育大会は半日開催で最初は残念だな～と思っていたけど、とても充実した1日になりました。夏休み明けくらいからたくさん練習をしてきて悩んだりすることもあったけれど優勝することができて本当に嬉しかったです！今までと違って自分たちがまとめる側に立って体育大会を盛り上げていくのは大変で、みんなを引っ張っていくことの難しさを知りました。体育大会は勉強の息抜きのようなものだと思っていたけれど、たくさんのことを勉強させてもらい、体育大会も勉強の一つなんだな～と感じました。コロナウイルスのせいで修学旅行やクラスマッチが中止となって、やっと自分達の行事ができたので本当に嬉しかったです！

### ☆青団副団長 辻 ことみさん☆

今年度の体育大会は、コロナウイルスの影響で午前中だけの開催になったり、台風10号の影響で延期になってしまいました。しかし、練習時間をたくさんとれたので、とても良いものになったと思います。団別練習では最初は進め方が分からなかったり、まとまりがなかったり、なかなか上手いかず、あまり練習も進みませんでした。でも、先生方や応援団の皆がサポートしてくれたおかげで良いものに仕上がったと思います。副団長として皆をしっかりと引っ張っていたか自信はないですが、楽しく一体感のある応援合戦になったと思います。応援団の中でも最初まとまりがなく、トラブルが起こったり、すべてのことがギリギリになってしまうことがあったりもしましたが、先生方のサポートで一人一人が自分で考えて行動し、間に合うことができよかったし、このメンバーでできてよかったなと思います。全員リレーでは、バトンを落とすという失態をおかしてしまったけど皆が励ましてくれて、やっぱり3-2で良かったな、この学年で良かったなと改めて思いました。学年種目では負けてしまったけど最後まで楽しめたので良かったです。



## ◎ 2 年生教育講演会「みんなで考えようSDGs」を開催しました！

佐賀県や唐津市では「持続可能な開発のための教育（ESD）」を推進し、「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に向けて取り組むことを教育施策として掲げています。そこで、2 年生では、総合的な学習の時間にSDGsを学ぼうということで講演会を開催しました。講師には、認定NPO法人「地球市民の会」の山路建造氏をお招きし、SDGsの基本を教わりました。SDGsについては、ほとんどの子どもたちが聞いたことがなかったのですが、今回のお話を聞いて少しずつ関心を持ってくれるものと思っています。今後は、計画的に調べ学習とそのまとめを行い、SDGsを自分たちのこととして考え、未来のために取り組んでくれることを期待しています。

### SDGsって何？

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない（leave no one behind）」を理念として持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて193の全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴール（目標）と169のターゲット（より具体的な目標）から構成されています。

- 1 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。
- 2 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
- 3 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。
- 4 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。
- 5 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメント（自信をつけさせること）を行う。
- 6 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
- 7 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。
- 8 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 デイセント・ワーク を促進する。
- 9 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。
- 10 各国内及び各国間の不平等を是正する。
- 11 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
- 12 持続可能な生産消費形態を確保する。
- 13 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
- 14 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
- 15 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。
- 16 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
- 17 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

## ◎ 第 1 回土曜授業における教育講演会「ひまわり講座」を開催しました！

佐賀県情報モラル出前講座「ひまわり講座」を9月12日（土）に全校生徒を対象に開催しました。講師として、KDDIスマホ・ケータイ安全教室認定講師が大阪から見えられ、スマホ・ケータイの怖い面を教えていただきました。具体的には、インターネットにアップロードした写真や動画を悪意を持って見ている者がいること、そして、脅すネタを見つけ、少しずつ相手のことを知ったうえで、「裸の写真を送れ」などの脅しをかけてくるという実際に発生した事案を基にした動画を見ました。その後、何が問題だったのかを考えさせるという流れでした。

今回のお話を自分の事としてとらえ、勢いで投稿やアップロードなどせず、ちょっと立ち止まって問題がないかを考えるきっかけになればと考えています。子どもたちのすぐそばにある危険を子どもたち自身が気を付けることができるように、私たち大人がネットトラブルについて学ぶことが大切だと思いました。